

会 議 記 録

会議名称	町民説明会（金上地区）
開催日時	令和7年2月17日（月）18：30～19：30
開催場所	金上コミュニティセンター
出席者	参加者：16名 町：町長、副町長、事務局 3名

<会議内容>

- ・町長あいさつ

説明・懇談

- ・説明・・・会津坂下町役場新庁舎建設の基本的な方針について

- ・懇談（座長：副町長）

（町民A）

建築面積だが、一か所にまとめると分庁舎の時よりも効率が良くなり、面積が小さくて済むような感覚でいた。資料を見ると、建築面積は分庁舎含め4か所足すと約1,500㎡であり、新庁舎の構想を見ても同じくらいの1,500㎡である。これは新庁舎には現状ない機能が新しく導入されると捉えていいのか。

（事務局）

建築面積は上から見た敷地に占める面積である。資料の配置図で説明すると、延べ床面積4,500㎡を3階建て、3で割ると1,500㎡が建築面積となる。

（町民A）

そうすると余計に分からないのだが、現状延床面積が3,800㎡位のものよりも広く必要になるのか。今はバラバラのものを一か所にまとめると効率はよくなるはずである。そうすると、今はないような新しい施設等が新庁舎には入っているのか。

今はぎゅうぎゅう詰めで入っている所に少し余裕を持たせたということか。

（事務局）

事務室の機能は現庁舎や南分庁舎等は狭小であり、待合スペースも狭い。相談機能としても、今はプライバシーのないような状況である。すごく余裕を持たせたわけではないが、今後社会福祉協議会など併設する団体も考えると、待合や相談室、会議室のスペースを有効に確保するためには4,500㎡というものがある程度妥当だろうと考えている。詳細は基本計画と基本設計の

中で計画していく。

(町民A)

前回の懇談会の配置図に比べて、庁舎の配置をずらしたという表現がどこかにあったと思う。西側の住民に配慮して、移動したということか。

(事務局)

前回の検討委員会の中で、そのような意見があり、今回検討委員会を開催した際にあまり変わっていないという話があったことかと思う。

あくまでも仮の配置図と考えてほしい。今後、配置についても検討していく。

(町民A)

新しく場所を設定し、新たに庁舎を建設するということで、地震に強くなり、アクセスも良くなるということは分かる。しかし、防災に関しては日本の国そのものが良くないという思いがある。

この前、台湾で大きな地震があったと思う。台湾では一挙に避難し、1月程するとだれも避難していない状況になる。日本とは根本的に考え方が違うのだと思う。行政が動かないと何も動かないということは駄目だと思う。台湾は民間、専門家が動いて復興が進む状況。そういう仕組みを目指すべきだと思う。

場所はどこでも良いと個人的には思っている。それぞれにいい点、悪い点はあるわけなので。今回、町民の多数がここが良いという場所に決まったわけなので、是非復興が早く進むようなソフト面を構築していったほしい。

(町民B)

財政の部分だが、今回の資料を見ると41億とあわせて、地域振興施設で8億円かかるので、含めると50億円の事業費。町にとってはかなりの財政負担だと思う。財政負担の軽減を図るがあるが、どのように行っていくのか。まずは、公有財産の売却だろう。前回の資料にも書いてあったが、新庁舎を建てることにより不要になる公有財産の売却を強力に進めてほしい。具体的には総合車庫や職員用駐車場を売却して、財政負担の軽減を図ることを強力にお願いしたい。

地域振興施設は絵に描くと明るく見えるが、実際に取り組むと様々な課題が出てくると思う。町のど真ん中にこういった施設があることは非常に大切なことだと思う。前回の懇談会では祭りについて話させてもらったが、旧坂下の伝統の継続も含めてこういった施設は必要と感じている。

この方針に基づき、最終的にはどのような形で決定されていくのか。これはあくまで町の方針であると思うので、最終的にどのようなスケジュールで決定となるのか。新聞報道でも町の方針が出たということで、町民の多くはここに決定したと思っているのではないかと。私もある人に聞かれて、そうではないと答えた。今後こういった手続きで決まっていくのかを教えてください。

(町長)

町有財産については、このような方針で庁舎が移転した暁には、今の総合車庫の場所も不要となるので売却していきたいと考えている。町全体の町有財産も整理していきたい。

進め方については、庁舎ができた暁には条例で場所の位置の変更を定めてもらわなければならない。当然、議会で議決をいただかなければ、変更もできない。当面、この作業を行っていくにあたって議会とどのように調整していけば良いのかは、現在調整中である。結論には至っていないが、早急にその辺りを詰めていきたいと考えている。

(町民C)

きめ細やかに整理されているが、これが最終的にどのような形にまとまっていくのかの流れが見えにくい。これからよく詰めてもらい、もう少し分かりやすく集約されるように。もっと具体的な内容が出てくると思う。

(事務局)

今後の進め方としては、基本方針ができたので皆さんのご意見を参考に基本計画という計画書づくりにはいる。基本計画では、庁舎が3階建てであれば1階に窓口、2階に産業課、建設課といった詳しい平面計画や、町民の方が集えるような待合スペース、貸し出し可能な会議室等より具体的な計画に入る。その際にも町民の方々に説明し、ご意見をいただきながら進めていくように考えている。

(町民A)

地域振興の話があったが、会津坂下町で考えるのではなく、会津全体で考えてほしい。

防災でも何でもそうだが、通信関係、ICTに対応できるような庁舎になってほしいと思う。隣の会津若松市はスマートシティの認定都市でもあるので、そういったところも参考にし、次の世代に対応できるような環境にしてほしい。

(町議員A)

地区の方に意見を出してもらうのが一番と思って、発言を控えていた。事前通告で質問を出し、言いたいことも書いてあった。皆さんに聞いてもらいたいこともあった。

今回で4回目の参加である。各地区で痛感したので話す。私は議員だが、一町民として話す。

まず若宮地区の参加者の発言について、「私は検討委員には団体の代表として選出された。新庁舎建設検討委員として知識も見識も持ち合わせていない。このような重大事の会議に臨むには、大変荷が重い。」と私は捉えた。検討委員として、自分は責任を果たすのが大変つらいと私は受け止めた。これは検討委員の素質、求められる知識、見識を備えているかということ。検討委員としての選考に問題があったのではないか。

川西地区での参加者の発言で、この方も検討委員を務めている方だが、「町の提案に対して、まちなかの方で現庁舎周辺を支持している方はビジョンを持ち合わせていない。」と私は受け止めた。意見、提案は説明会や懇談会、議会でも出てはいる。

私の意見を申し上げるが、町提案は旧厚生病院跡地についてのビジョンを持っていない。希望的なことを言っているが、実現可能かどうか分からない。すでに周辺住宅は建ち並び、旧厚生病院跡地の候補地に発展性があるのか。よく検討しているのか。

このような検討が検討委員会の中ででたのか。検討委員の中で発言があったのかを疑問に感じた。現庁舎周辺支持の方は、現庁舎位置でのまちづくりを希望している。具体的に防災拠点は営林署跡地に、新庁舎は東駐車場、現庁舎は完成後に解体、振興施設か駐車場とするようなビジョンを持ち合わせているようだ。現に現庁舎周辺の計画案は作成してあり、そのような案を町が受け入れてくれないように感じている。わたしもビジョンを作った。それらを検討委員会の中で協議してもらえれば良かったのだが、その委員の発言を受けるならば、ビジョンを出すように検討委員会の中で発言、提案するべきであった。委員に伝えて欲しい。

町も防災拠点一点張りで、融通性がない。防災拠点を主眼においた旧厚生病院跡地の案と現庁舎周辺に新庁舎と地域振興施設を核とした新庁舎、営林署に防災拠点といったような案等、町が案を作成するか現庁舎周辺を支持する方々に案の作成費用を出して作成した案の両方を出して町民に問うても良かったのではないかな。

検討委員会は3回しか行っていない。時間も数時間。重大事であるのに、それだけでいいのか。開催するならば、1週間に1回でもいいのではないかな。

できたものだけでなく、今までの経過も説明するべきではないかな。

(事務局)

検討委員会の委員については、各団体の代表や各地区の代表、公募で応募していただいた方にお願ひし、新庁舎建設に関し、ご意見をいただいていた。今年度には3回ほど開催し、様々な資料を作成しながら、ご意見をいただいていた。

最初は候補地4か所の比較資料を作成し、皆さんにご意見をいただき、意見を基に地区の懇談会に臨んできた。その結果を検討委員の皆さんには見ていただいた。

今回は基本的な方針ということで、検討委員会を開催し、その場で基本的な方針として説明会に臨むことを了承いただき、今回の説明会となっている。回数は少ないが説明は行ってきたと思っている。

(町議員A)

沢山意見がでたものを、一つ一つ審議したならば3回位で結果がでるのか。トータルどの位で検討したのか。委員一人ひとりが町民の意見に対して、どのように分析したのか。

(事務局)

町としては候補地4か所の比較表を事前に配布し、見ていただきながら、検討委員の皆さんにご理解いただけたと思っている。町民方々からでたご意見も、会議録等も公開し、検討委員のご理解いただきながらご意見を頂戴し、今回の基本的な方針で臨むということもご理解いただけていると考えている。

(町議員A)

町からの資料の一つ一つを分析して、検討委員の方がどのような意見を述べたりするには時間が不足しているのではないか。全てやると大変な時間がかかると思う。町では分析したかもだが、委員に分析してもらわなければならないだろう。